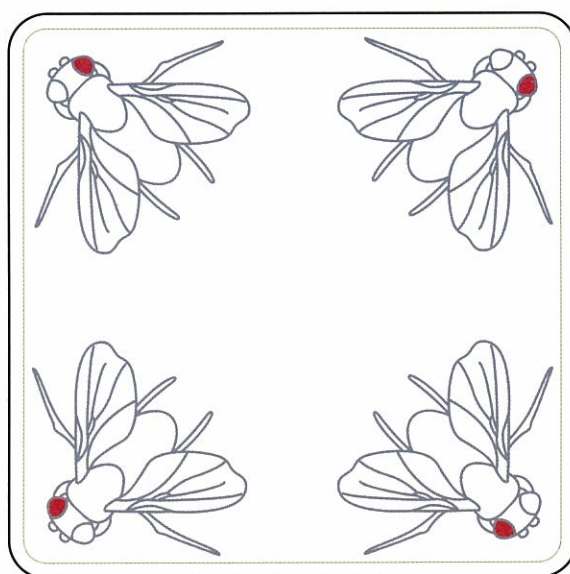
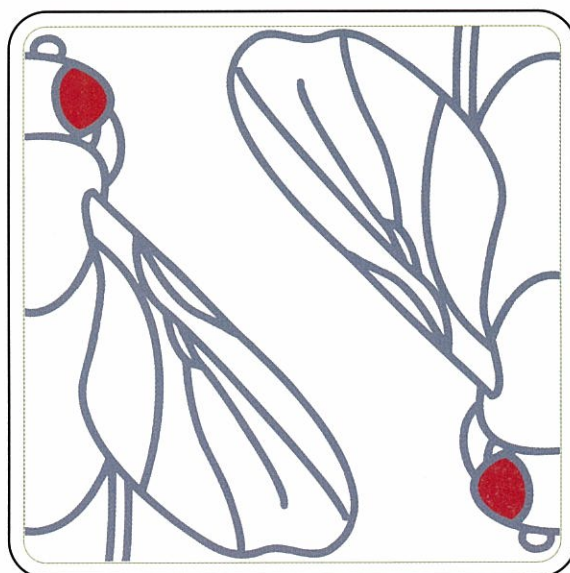
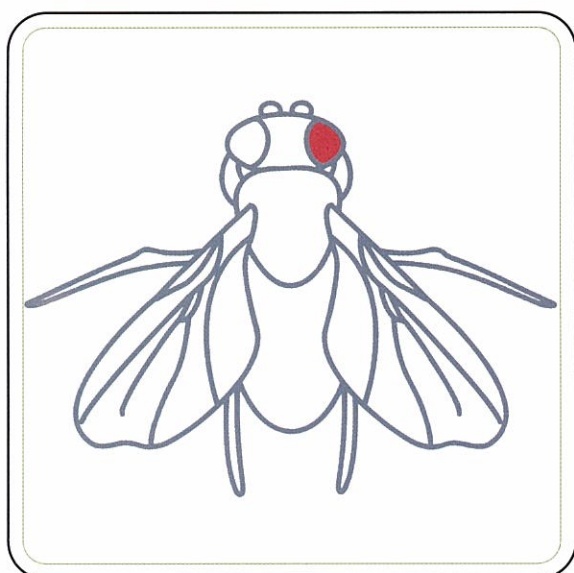


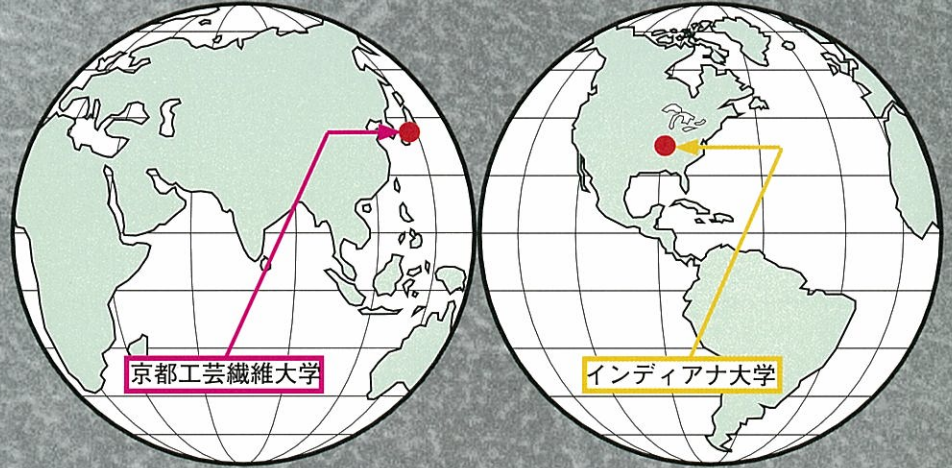
# ショウジョウバエ遺伝資源センター

Drosophila Genetic Resource Center



京都工芸繊維大学

ショウジョウバエは、生命科学研究の分野において、生物機能を解明する上で不可欠な研究用モデル生物として、その重要性が認められています。最近のゲノム解析研究の成果にともない、これまで以上にショウジョウバエ遺伝資源の重要性が高まっています。研究の多様化と研究対象となる遺



世界のショウジョウバエ研究支援センター

伝子数が急激に増加し、研究の要請に迅速に対応できるショウジョウバエシステムの維持・管理・分譲など、研究支援体制の拡充が国際的に必要となっています。これを受け、ショウジョウバエ遺伝資源センターが、平成11年4月京都工芸繊維大学に設置され、平成13年3月ショウジョウバエ遺伝資源センター棟が完成、本格的な事業が開始されることとなりました。

本センターでは、システムの維持や開発及びそれに関わる研究ならびにシステムの情報発信を行います。アメリカ合衆国にある国際的なショウジョウバエシステムセンターと連携・情報交換を行いながら、国内をはじめ国際的研究支援センターとしてその役割を果たすこととしています。

## 【スタッフ】

センター長（併任）

教授 1名、助教授 1名、助手 1名、外国人研究員 1名

学術振興会特別研究員 1名、非常勤研究員 2名、研究支援推進員 1名

技術補佐員、大学院学生、学部学生

## 【維持・分譲系統】

対象種：キイロショウジョウバエおよびその近縁種

種類：可視突然変異体系統、染色体異常系統、トランスポゾン挿入系統、遺伝子導入系統

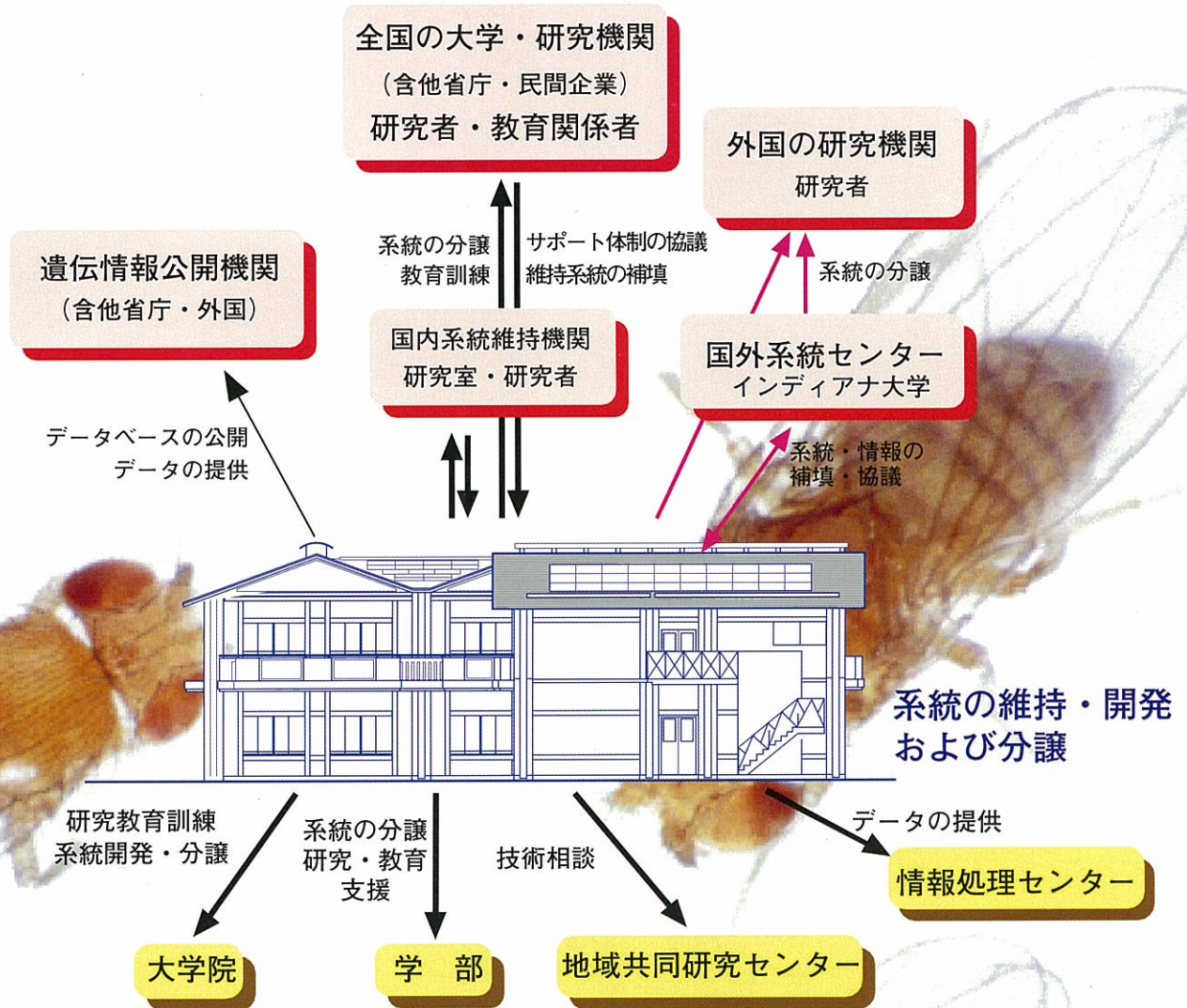
系統数：約2,400（目標計画系統数：5,000系統）



# DGRC

ショウジョウバエ遺伝資源センター

## ショウジョウバエ遺伝資源センターの事業



### 【事業内容】

- (1) ショウジョウバエ系統の維持及びその研究
- (2) ショウジョウバエ系統の開発及びその研究
- (3) ショウジョウバエ系統の分譲
- (4) ショウジョウバエ系統のデータベースの構築及び提供
- (5) ショウジョウバエ系統の維持・開発に関する教育訓練

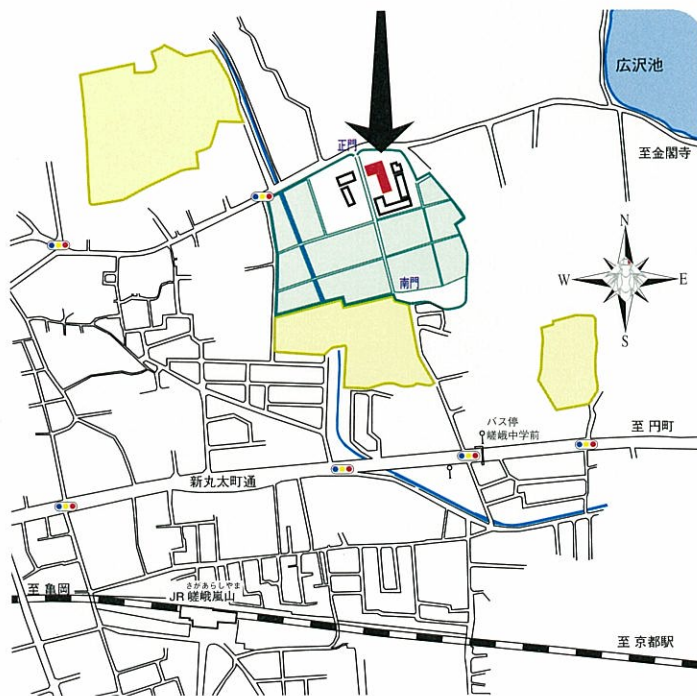
### 【研究内容】

- (1) 減数分裂における染色体分配機構に関する研究
- (2) 減数分裂における細胞分裂制御機構に関する研究
- (3) 突然変異の発生とトランスポゾンの転移機構に関する研究
- (4) 受精に関わる遺伝子の同定とその機能の解明
- (5) 貯精機構の遺伝学的ならびに細胞学的解析



# DGRC

ショウジョウバエ遺伝資源センター



〒616-8354 京都市右京区嵯峨一本木町  
京都工芸繊維大学 ショウジョウバエ遺伝資源センター  
**TEL: 075-873-2660 FAX: 075-861-0881**  
**<http://www.DGRC.kit.ac.jp/>**

Drosophila Genetic Resource Center, Kyoto Institute of Technology  
Saga Ippongi-cho, Ukyo, Kyoto 616-8354, JAPAN

# ショウジョウバエ遺伝資源センター棟



西立面図

H12 R2 1,487m<sup>2</sup>

外部から新しい系統として導入するショウジョウバエによる、維持系統への汚染防止対策を施すため、関係者以外の入退室の管理、二重の出入口扉の設置による受付機能の強化、さらに受入れ系統の確実な検疫システムへの通過、検疫体制の強化を重点項目として設計されている。

敷地が風致地区に隣接している関係上、外観は和風感のある変形寄せ棟の勾配屋根とし、柱型も柱の大きさを感じさせない工夫を施した。さらに環境への配慮により太陽光発電装置を採用した。

## 棟内配置図 1階



遺伝子解析室



会議室



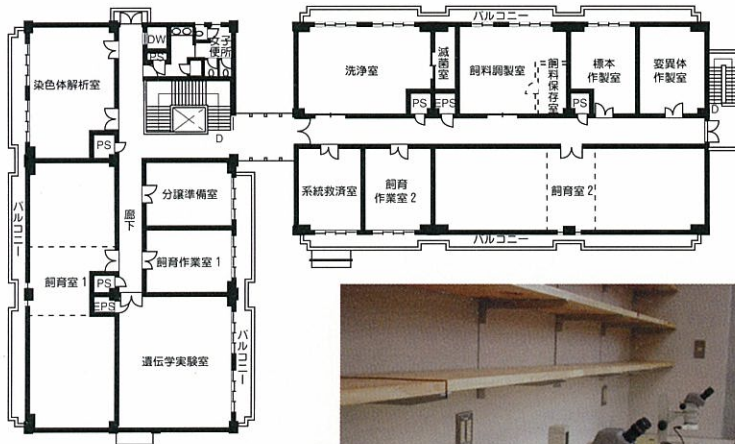
正面玄関

## 棟内配置図 2階

ショウジョウバエ系統は適正温度に管理された恒温飼育室内で維持される。恒温機の故障等による異常温度が原因で系統が死滅する事故はショウジョウバエの系統管理上重要な問題である。この問題の解決を計るため本センターの恒温室に2段階の温度制御装置を取り付けた。また建物の両端に恒温室を配置する事で一方の棟に火災等不慮の災害が起きた場合でも系統の損失を最少限にとどめるように設計されている。



南棟飼育室 2



温度制御盤



遺伝学実験室



北棟飼育室 1

